

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS



しら たか 広報

5.11
MAY 2007
NO.968

白鷹町議会議員選挙の結果②

町議会議員の横顔と抱負④

白鷹町協働のまちづくり推進助成事業⑥

旧中山小学校校舎の利用について⑧

道の駅グランドオープン⑨

平成18年度町内河川の水質調査結果⑩

平成19年度福祉事業のご案内⑫



よつば保育園、あらと保育園の皆さんが歌でお祝い — 道の駅白鷹ヤナ公園オープン記念式典

4月25日、道の駅がオープンし、記念式典が行われました。冷たい雨の降る中、園児の皆さんは「雨雲よ飛んでいけ」とばかりに「あの青い空のように」を大合唱。一人ひとり、大きく口を開けて一生懸命歌っていました。

◆白鷹町議会議員選挙の結果

新人1人を含む14人が当選

4月22日に行われた白鷹町議会議員選挙では、前回より定数4減の14議席に対し16人が立候補し、新人1人を含む14人が当選されました。



4月23日、当選された議員の皆さんに当選証書が付与されました

町議選の開票結果

当落	得票数	氏名	所属等
当選	984	青木 彰榮	自民現
当選	936	今野 正明	無現
当選	845	船山 仁	無現
当選	823	佐藤 誠七	無現
当選	727	関 千鶴子	無現
当選	711	守谷 丹吾	無現
当選	695	加藤 秀人	無現
当選	687	遠藤 幸一	無現
当選	673	本木 勝利	共現
当選	669	岡田 明	無現
当選	623	菅 祐二	無現
当選	594	五十嵐政司	無現
当選	578	菅原 隆男	無新
当選	520	大滝 賢	無現
次点	519	佐竹 典明	共現
	480	奥山 勝吉	無新



新議員と町執行部の記念撮影（5月1日 臨時議会）

◆5/1町議会臨時会

議長に船山 仁氏を選任

副議長は青木彰榮氏

4月22日に行われた選挙で新議員14人が誕生。5月1日に初議会が招集されました。この議会では、投票による議長選挙が行われ、その結果、船山 仁議員が議長に当選されました。引き続き行われた副議長の選挙では、青木彰榮議員が当選。その後、2つの常任委員会と一部事務組合議会の議員などの選出が行われました。

就任のあいさつ

白鷹町議会議長 船山 仁

平成19年第2回臨時議会において、白鷹町議会議長の職責を拝命致しました。身に余る光栄であり、その責任の重大さを痛感しているところであります。もとより浅学非才であります。我が町の確かな前進、発展のために全力を傾注してまいりたいと思っております。



特に、地方分権が叫ばれているなか、自治体の自立とともに、町の力量が大きく問われている時代でもあることを認識しなければなりません。今、白鷹町でも、協働によるまちづくりを確立すべく努力を重ねているわけですが、町民と行政と、さらに議会が信頼関係のもとに一体となった時、初めて成果が得られるものと考えます。第4次総合計画の仕上げの時期であることを認識しつつ、財政の課題を始め、少子高齢化、学校統合による施設活用、それに今最大の事業である鮎貝まちづくり事業の成功に向けた取り組みなど、課題が山積しております。

このような大事な時期にあたり、皆様のご指導ご鞭撻を切にお願いし、ご挨拶と致します。

議会構成

◎は委員長、○は副委員長

【総務厚生常任委員会】

◎遠藤 幸一 ○佐藤 誠七

五十嵐政司 菅 祐二

船山 仁 加藤 秀人

関 千鶴子

【産建文教常任委員会】

◎今野 正明 ○守谷 丹吾

本木 勝利 岡田 明

青木 彰榮 大滝 賢

菅原 隆男

【議会運営委員会】

◎岡田 明 ○遠藤 幸一

本木 勝利 五十嵐政司

青木 彰榮 今野 正明

【監査委員】

加藤 秀人

【議会広報特別委員会】

◎大滝 賢 ○関 千鶴子

佐藤 誠七 守谷 丹吾

菅原 隆男

【鮎貝まちづくり事業調査特別委員会】

◎五十嵐政司 ○大滝 賢

(議長を除く全議員)

一部事務組合の議員

■置賜広域行政事務組合議会

船山 仁 五十嵐政司

菅 祐二

■西置賜行政組合議会

大滝 賢 佐藤 誠七

守谷 丹吾

地区別投票率

4月22日 町議会議員選挙投票率 (%)

地域名		男	女	計		
東	高	玉	84.27	85.36	84.83	
西	高	玉	83.98	84.43	84.21	
西	横	田	尻	84.21	86.15	85.23
東	横	田	尻	84.05	86.48	85.29
山		口	78.55	82.98	80.73	
鮎		貝	82.95	87.92	85.54	
鮎		貝	81.57	80.35	80.93	
高		岡	88.81	87.67	88.24	
深		山	87.20	82.61	84.79	
黒		鴨	94.59	81.82	88.57	
荒	砥	市	街	77.13	76.52	76.80
貝	生	・	海	84.41	85.41	84.93
菖		蒲	85.57	91.67	88.60	
下	山・佐野原・大	瀬	86.54	83.80	85.07	
十		王	87.04	84.82	85.90	
滝		野	87.58	91.02	89.33	
萩		野	90.04	86.92	88.46	
中		山	85.25	89.89	87.60	
針		生	95.45	95.00	95.24	
浅		立	87.42	87.78	87.61	
広		野	90.50	91.50	91.00	
小	山	沢	85.87	89.74	87.82	
町		下	85.62	85.67	85.65	
杉		沢	91.67	88.35	89.95	
計			84.00	84.46	84.24	

みなさんの横顔と抱負

(敬称略・右から五十音順)

て、
くりのためにがんばります
ろしくお願いいたします



青木 彰 榮
(山口・53歳)

皆様
の力強いご支援、ご支持を賜り4期目の当選をさせていただきました。誠にありがとうございます。初心を忘れることなく、ますますまじめに現場主義をモットーに、安全・安心のまちづくりに全力を尽くす決意でございます。今後とも、一層のご指導、ご叱正くださいますようお願い致します。



岡田 明
(浅立・55歳)

多くの皆様方から温かい励ましと、ご支援を賜り誠にありがとうございました。大変厳しい時代ではありますが、今までの経験を生かし、皆様と共に考え、共に行動し、信頼と責任ある議会・町づくりに全力で取り組んでまいります。今後ともご指導のほどお願い申し上げます。



五十嵐 政 司
(高玉・59歳)

皆様方
のあたたかい励ましと御支援を賜り、当選させていただきました。誠にありがとうございます。大変厳しい時代です。日頃、そして選挙戦でいただきました改革、共生、自立への期待を認識し、努力して参りたいと考えます。良識ということについても強く心に残っています。



加藤 秀 人
(荒砥甲・51歳)

町民の皆様方の温かいご支援を賜り、4期目の当選をさせていただきました。本当に、ありがとうございます。地方自治を取り巻く環境は、一層厳しくなっております。議員12年の経験をいかし、未来に夢を地域に活力を、若さとロマンあふれる町づくりに努力してまいります。皆様方からの、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



遠藤 幸 一
(広野・57歳)

町民の皆様
の温かいご支援を賜り、当選させていただきました。現下の社会環境は好むと好まざるにかかわらず激変し、町を取り巻く環境も激しく多くの課題に直面しております。「活力と安らぎ」のあるまちづくりの為に皆様と一体となり、精一杯頑張りますので、今後ともご指導をお願い申し上げます。



菅 祐 二
(鮎貝・66歳)

6回
目の当選をさせていただきました。ありがとうございます。町の課題である少子高齢化、若者定住と産業の振興等、白鷹町独自の対策を今すぐ打ち出さなければならぬ時期にまいります。初心を忘れず、是々非々の気持ちで、町づくりと町民のパイプ役として頑張る所存であります。今後とも、町民の皆様方のご指導をお願い申し上げます。



大滝 賢
(高岡・61歳)

本町の抱える課題は多くある中で、若者が定住できる町づくり、新規就労のできる環境づくり、農業の振興、元気老人づくりなど、町民の皆様と共に創る自立と協働によるまちづくりに努めて参ります。変わらぬご指導賜りますようお願い申し上げます。

新しい白鷹町議会議員の

町民の皆さんの代表として
 住みよいまちづくり
 どうぞよろしく



関 千鶴子
 (鮎貝・49歳)

議員定数が今までより4名減になって初めての選挙戦であり、町史上、女性が本選挙を戦い2期目の当選の栄を得ましたことも初めてでございます。皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

子供が希望をもってお年寄りが安心して住める町づくりを、皆様方の声をお聞きしながら尽力して参ります。



船山 仁
 (畔藤・55歳)

この度、皆様の温かいご支援を賜りまして、白鷹町議会にお送りいただきましたことに、改めて御礼申し上げます。

誰のものでもない、私たちの白鷹町を未来の見える躍動ある町づくりをするため、5期20年の実績を十二分に発揮して、これからの4年間全力で臨んで参ります。



今野 正明
 (十王・53歳)

「まちづくりは みなさんが主役です」
 皆様の温かいご支援により、三たび当選させていただきました。心より感謝申し上げます。

少子高齢化、地方分権改革など、課題山積の地方自治のもとで、更に自己研鑽と研究に努め、皆様とともにまちづくりに頑張つてまいります。

今後ともよろしくお願いいたします。



本木 勝利
 (山口・62歳)

この度の選挙ほど、議員としての議会での発言、態度に対して、町民のかたがたの視線と手応えを感じたことはありません。

議員の主戦場は本会議場にありと選挙中訴えました。議員と執行部の議論をきちんと町民の皆様が判断していただくことが大事です。

4年間、地域づくり、地場産エネルギーの開発、平和を守ることに努力します。



佐藤 誠七
 (十王・56歳)

町民の皆様のご心強いご支援とご支持を賜り、お蔭様を持ちまして町議会の一翼を再び担わせて頂くことになりました。心より感謝申し上げますとともに責任の重さを痛感致しております。

今、強く求められる「雇用の場の確保」「行財政改革」「教育の再生」の課題解決に全力を傾注し、町民の声が届く行政となるよう厳しく取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。



守谷 丹吾
 (萩野・52歳)

この度、多くの方々からご支持を受け、2回目の当選をさせていただき誠にありがとうございます。

「おごらず、いばらず、初心忘れず」をモットーに町民の負託に応えられるように、一所懸命取り組んでいきますのでよろしくお願いをいたします。



菅原 隆男
 (荒砥乙・60歳)

この度の町議選で初当選をされました。皆様方の温かいご支援の賜であり、心からの感謝を申し上げます。

産業振興の発展なくして町の経済発展はない、経済発展のない所に若者の定着は有り得ないと思います。私は「今こそ元気な白鷹を」をキャッチフレーズに、若者が定着できる、安心して暮らせる元気な町づくりに努力して参ります。

白鷹町協働のまちづくり推進助成事業

みなさんが主体となって行う事業を



「白鷹町協働のまちづくり推進事業」は、地域・集落あるいはサークルなど、町民の自主的な団体が自分たちの手でまちづくりに関する事業を行う場合、その経費の一部を助成する事業です。

平成18年度は、地域づくりに関する事業やイベント・交流拡大事業など地域のカタガタが主役となった4件の事業が対象事業として取り組まれました。

平成18年度に応援した事業

○地域づくり、イベント・交流拡大事業

東高玉桜ライトアップ古里21フレッシュ蚕桑事業

申請団体 古里21フレッシュ蚕桑
代表者 会長 遠藤 寿春
認定事業費 338,832円
助成金 135,000円

この事業は、小鮎貝川沿いに素晴らしい桜並木となっている東高玉桜（通称「台ノ沢桜」）を新たな観光名所として地域づくり・まちづくりにつなげていくことを目的に実施されたもので、桜の美しさを最大に生かす桜のライトアップ事業です。また、ライトアップをするための発電装置にはBDF（※バイオ・ディーゼル燃料）を用い、環境にも配慮した事業として展開されました。桜の開花が遅れ、事業開始時期などに苦労されたようですが、実施期間内は多くの見物客で賑わいました。 ※BDF：天ぷら油を加工してつくる環境にやさしいディーゼルエンジンの燃料です。



自然エネルギーの研究と地域の活性化事業

申請団体 ウォーターパワー21
代表者 代表 布施久左衛門
認定事業費 1,445,850円
助成金 500,000円

白鷹町は緑の山々に囲まれた自然豊かな町です。普段は無意識ですが、その自然、とりわけ水や空気、風などには、大きな力やエネルギーが秘められています。この事業は、蚕桑小学校協の「蚕桑湧泉パーク」内に水車の発電装置を設置し、水と水車によって生み出される電気で電球を灯すことにより、自然の恵みや自然の持つエネルギーを再認識し、自然や環境の大切さを学ぶこと、また、同時に小学校との連携による「自然エネルギーフォーラム」を実施し、地球温暖化防止に向けた意識啓発などにつなげたいと実施されたものです。フォーラムは蚕桑と中山の両小学校合同で開催され、将来を担う子どもたちが自然の大切さを学びました。



○地域づくり、生涯学習・歴史・文化事業

仏坂文化遺産保存整備事業

申請団体 仏坂文化遺産保存整備事業委員会
代表者 会長 原田 善次郎
認定事業費 1,270,000円
助成金 500,000円

十王の仏坂地区には、置賜三十三観音の二十番札所として歴史的価値も高く、現在も年間1000人ものカタガタが訪れる馬頭観音（通称「仏坂観音」）があります。以前は地区内の子どもたちの遊び場でもあり、信仰の対象ともなっていました。長年にわたり放置され、周辺がだいたい荒れた状態となっていました。この事業は、周辺環境の整備により、貴重な地域文化を継承保存すること、地域の潤い空間と豊かな精神文化を創造すること、そして交流人口の一層の拡大を目的に実施され、散策道と遊歩道、広場が整備されました。



○生涯学習・歴史・文化事業

白鷹町史談会50周年記念号「史談」発行事業

申請団体 白鷹町史談会
代表者 会長 江口 儀雄
認定事業費 612,675円
助成金 213,000円

白鷹町史談会は、町やその周辺の歴史を理解し、会員の文化的資質の向上を図るとともに地域の発展に寄与することを目的に結成された団体で、主に会員対象の研修会や研究発表会などを行っています。発足は白鷹町の誕生とほぼ同じで、前身の白鷹町郷土史研究会から数え50周年を迎えました。

この事業は、節目として機関誌「史談」の50周年記念号を発刊することを目的に実施されました。民俗学や考古学など、町の歴史資料としての価値も高く、町民の文化力を高め、町の文化振興の発展に寄与することが期待されます。



平成19年度白鷹町協働のまちづくり推進事業

まちづくりに意欲的な団体、

募ります！

白鷹町協働のまちづくり推進事業は、幸せを実感し、いきいきと生活できる住み良いまちをつくることを目的に、地域や集落または町民の自主的な団体などの「協働のまちづくり団体」が行う自主的・計画的な活動を支援する事業です。今年度は、助成金総額160万円を予定しています。

助成の対象となる事業

(1) 地域づくり事業

コミュニティ施設等の整備、地域特性を活かした施設等の整備、地域の景観形成、研修会の開催、調査研究など

(2) 生涯学習、歴史・文化事業

講演会、講習会、研修会の開催、歴史文化の保存伝承、郷土史発刊、郷土料理の伝承

(3) イベント・交流拡大事業

大会、まつり、シンポジウム、都市交流など

(4) 新分野チャレンジ事業

NPO・ボランティア団体の立ち上げ、コミュニティビジネスの立ち上げ、特産物の開発など

(5) 地域づくり計画策定事業

地域の現状と課題把握、地域発展のテーマづくり、具現化に向けた具体的事項、事業

実施に向けた方策検討など

(6) まちづくり団体直営事業

協働のまちづくり団体の構成員が、協力して公園等のコミュニティ施設等の維持管理作業などを直接行う場合に必要な原材料費など

手続の方法

① 申請

事業の助成を希望される団体は、まず「協議書」を町長に提出していただきます。また、事業の計画性を高めるため、協議書の受付は原則として「毎月第1月曜日まで」とさせていただきます。

*いづれも、役場窓口延長日（午後7時まで）です。

② 助成額

(1) (4)は10万円以上の事業で、事業費の40%以内の額を助成します。ただし、助成限度額は50万円です。

(5)は10万円以上の事業費で、その80%以内の額。助成限度額は30万円です。

(6)は原材料費等の80%以内の額。助成限度額は10万円です。

③ 助成金の交付決定

提出いただいた協議書をもとに、役場内に設置する「白鷹町協働のまちづくり推進事業選定委員会」において審査し、最終的に町長が決定します。

■詳しくは、まちづくり推進課 企画振興係（☎85-6110 担当/菅間、大木）までお問い合わせください。お気軽にご相談ください。

みなさんの生涯学習を支援します！

白鷹町では、町民のみさんの積極的な生涯学習活動を支援するため、生涯学習推進基金を活用し、費用を無利子で貸付しています。これは、国内学習、海外学習、文化研究に係わる出版に要する経費が対象となりますので、ぜひご活用ください。

(1) 貸付の対象

町内在住のかた
※ただし、以前に基金を借り受け、まだその返済が済んでいないかたは、新たに借り受けることはできません。

(2) 貸付額

①国内学習 20万円以内
②海外学習 50万円以内

③文化研究に係わる出版に要する経費 100万円以内

(3) 貸付期間及び返済
貸付期間は3年とし、返済は年賦均等返済です。期間の短縮については協議によって定めます。

■問い合わせ 教育委員会

生涯学習・スポーツ推進係
☎85-6147



旧中山小学校校舎の利活用について

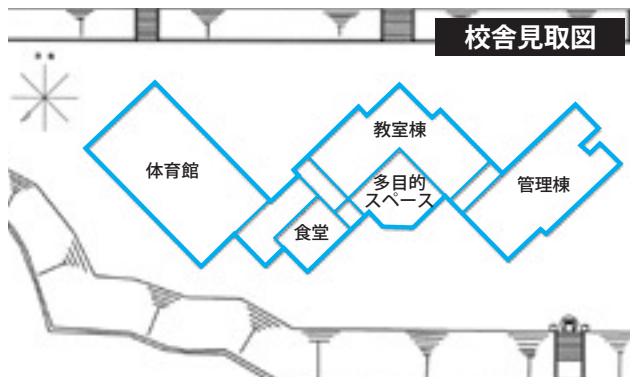
皆さんのアイデアをお寄せください

平成19年3月、中山小学校は107年の歴史に幕を下ろし休校しました。平成6年に現在の場所へ移転改築した校舎は、地域の活性化やまちづくりに生かせる施設としての活用が見込まれます。町では、旧中山小学校の校舎、体育館、プール、グラウンドなどの施設の利活用の方法について、広く町民の皆さんのご意見、ご提言をいただきながら検討してまいります。

そこで、多くの皆さんから活用方法のアイデアを募集します。

【応募要件】

- ▼内容 地域活性化、まちづくりにつながる旧中山小学校の活用方法について
- ▼提案の取り扱い 検討組織で取り上げさせていただきます。
- ▼応募資格 どなたでも



- ▼応募方法 様式は任意で、直接お持ちいただくか、郵送、Eメール、ファックス等でご応募ください。
- ▼必要事項 氏名、住所、年齢、性別、電話番号、職業(学校名)をお知らせください。
- ▼第1次締め切り 6月末日
- *その後は随時受け付けます。

《旧中山小の概要》

- ・構造 木造一部2階建て
- ・建築延面積 2,555.38㎡
- ・敷地面積 27,638.49㎡
- ・建築年 平成6年3月
- ・上図記載以外の施設
 - ①プール (25m×4コース)
 - ②屋外運動場等



検討組織の委員を募集します

旧校舎等の利活用について、さまざまな分野からのご意見、ご提言をいただきながら、一定の方向を検討する組織を募集します。

【組織の概要】

- ▼組織名(仮) 旧中山小学校利活用検討町民会議
- ▼目的 旧中山小学校の利活用の方法に関して、町民や有識者から広く意見や提案を求める。
- ▼構成 公募委員のほか、町民、有識者、町など15人程度
- ▼募集人数 3人
- ▼募集資格 町内に住所を有し、応募時点で満20歳以上のかた
- *そのほかは「各種審議会等の応募資格(共通事項)」に依ります。
- ▼任期 未定

- ▼応募方法 総務政策課へ直接おいでいただくか、電話・Eメールで申し込んでください。
- ▼締め切り 5月25日(金)
- ▼選考方法 審議会等委員選考審査会で審査のうえ選考します。

■アイデアのご提案・公募委員の申し込み、

お問い合わせは下記まで。

白鷹町役場 総務政策課 政策企画係
 〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833
 ☎0238-85-6123 / FAX0238-85-2128
 e-mail:soumuseisaku@so.town.shirataka.yamagata.jp



24時間ドライバーの皆さんを見守ります

道の駅「白鷹ヤナ公園」 グランドオープン

平成12年に道の駅登録について国・県へ要望を始め、平成18年度に登録申請や物産館などの整備が行われ、このたびオープンすることになりました。24時間オープンとなるのは、駐車場、トイレ、休憩室です。これにより国道287号を利用するドライバーの安全と利便性が高まります。

休憩室(情報発信機能)



◀ここには、道路・観光に関する情報が満載です。



【道路情報】

県南部の白鷹町を中心とする道路を表示した大きな道路案内板があります。災害や工事関係での交通規制や道の駅までの距離を表示し、ドライバーに必要な情報を掲載しています。



【観光案内板】

四季ごとに観光名所を地図上に表示、さらに写真で紹介しています。春は桜の古木巡り、夏には紅花巡り、秋には鮎まつりとともに名所旧跡巡り、冬にはそば屋巡りと四季ごとに旬の観光スポットを表示しています。

地場産品展示販売所(物産交流機能)



◀食べ物や工芸品の数々。町内の特産品や周辺の物産などを展示販売しています。



【大型ディスプレイ】

40インチの大画面から、動く映像に乗せて白鷹の観光・物産情報を流します。



◀東北道の駅のホームページにも白鷹ヤナ公園が掲載されています。道の駅「おおえ」と道の駅「いいで」のちょうど中間地点に位置し、「ほっと一息の白鷹路、最上川あゆとびあ」と紹介しています。ぜひご覧ください。
<http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/index.html>

道の駅オープン記念式典

4月25日、道の駅「白鷹ヤナ公園」(愛称:最上川あゆとびあ)のオープン記念式典が、ヤナ公園で行われました。式典には、町や町議会、地元関係者ら約150人が出席し、橋本町長が主催者としてあいさつを行ったあと、皆さんの来賓のかたがたからお祝いのことばをいただきました。



オープンを祝い、白鷹太鼓がヤナ公園に響きわたりました。



関係者の皆さんで正面入口の看板を除幕しました。

そのあと、保育園児代表による大型ディスプレイの点灯や関係者が参加しての道の駅の看板の除幕が行われ、ヤナ公園は道の駅としての新しいスタートを切りました。式典では、よつば・あらと両保育園児によるお祝いの合唱や白鷹太鼓翔会による祝いの太鼓が披露され、オープンを祝うとともに、参加した皆さんを喜ばせました。

平成18年度 白鷹町内河川の水質調査結果

白鷹町では、平成15年3月策定した白鷹町環境基本計画に基づき、清らかな水を守る取り組みとして、平成16年度から町内主要11河川について水質検査を実施してきました。今年度は、過去の調査結果から要観察が必要であると思われる思川、谷町川の2河川について四季を通じた調査を実施しましたので、その結果を公表します。

水質調査データ

河川	採取年月日	時間	天候	気温 ℃	水温 ℃	外観	臭気	透視度	濁度	pH	BOD mg/L	SS mg/L	DO mg/L	大腸菌群数 MPN/100mL
谷町川	平成18年6月6日	9時05分	晴	21.5	18.7	微黄色 浮遊物+	土臭	50 ↑	3.8	6.6	2.1	11	10.3	160,000
	平成18年8月31日	10時35分	晴	27.6	22.5	微黄色 浮遊物+	土臭	50 ↑	4.7	7.2	2.2	14	7.6	2,200,000
	平成18年11月30日	8時47分	曇り	4.5	9.4	無色 沈殿物+	無臭	50 ↑	1.9	6.6	1	3	12	490
	平成19年2月1日	9時03分	小雪	1	5	淡黄色	微土臭	50 ↑	4.7	6.7	1.4	4	11	3,300
	平均値(年間)	—	—	13.7	13.9	—	—	50 ↑	4	6.8	1.7	8	10.2	590,000
思川	平成18年6月6日	9時35分	晴	21.5	20.3	微黄色 浮遊物+	土臭	50 ↑	4.4	6.9	2.7	15	9.3	4,900
	平成18年8月31日	9時35分	晴	27.7	22.6	微黄色 浮遊物+	土臭	50 ↑	5.7	7.4	6	11	4.5	140,000
	平成18年11月30日	9時10分	曇り	4.5	8.5	淡黄色 浮遊物+	土臭	50 ↑	2.7	7.2	1.4	12	13	790
	平成19年2月1日	9時25分	小雪	1	4.6	淡黄色	無臭	50 ↑	1.5	7.1	0.9	1	12	11,000
	平均値(年間)	—	—	13.7	14	—	—	50 ↑	3.6	7.2	2.8	10	9.7	39,000
A類型基準										6.5 ~ 8.5	2.0 以下	25 以下	7.5 以上	1000 以下

【用語解説】

- pH：水素イオン濃度指数のこと。酸性、アルカリ性の度合いを示す指数です。7.0が中性で、これより値が小さいと酸性、大きいとアルカリ性を表します。
- BOD：水中の有機物が微生物の働きによって分解される時に消費される酸素の量。河川の汚濁状況を示す代表的な指標で、数値が大きいほど汚濁が進んでいるといえます。
- SS：浮遊物質量。水中に浮遊する物質の量をいい、数値が大きいほど水質汚濁が著しくなります。水の汚れの原因となり、SSが大きくなると魚類などへの影響が現れるといわれています。
- DO：水中に溶けている酸素量で、きれいな水ほど飽和に近い量が含まれます。一般に魚介類が生活するためには3mg/リットル以上、好気性微生物が活発に活動するためには2mg/リットル以上が必要で、ゼロになると腐敗が始まり悪臭が発生します。
- 大腸菌群数：大腸菌とは、乳糖を分解し、酸とガスを形成する好気性または嫌気性の菌をいいます。大腸菌が水中に存在するということは、人畜のし尿などで汚染されている可能性を示すものです。

水質調査地点図



当該河川については、環境基準の設定はなされていませんが、環境基準のA類型をもとに評価しました(表1参照)。

水素イオン濃度(pH)については、谷町川・思川ともに年間を通じて大きな差異はみられません。生物化学的酸素要求量(BOD)及び浮遊物質量(SS)については、谷町川が春夏とも同じような値を示していますが、思川については(BOD)が夏場に通常より高い値を示し、溶存酸素量(DO)が低い値を示しています。このことは、一時的に汚れた排水の混入が考えられます。秋以降については、浄化がよくなり基準値以内に収まったものと考えられます。

大腸菌群数については大幅に基準値を越えていますが、^{ふんべん}糞便性大腸菌のほかに類似する細菌類を全て数えるため、季節・流量及び天候等によって大きく変わる性質があります。県が各年度ごと年間を通じて行っている最上川上流(糠野目橋)の水質調査データ(表2)を載せましたので比較してご覧ください。

●表1：生活環境の保全に関する環境基準(河川)

類型	pH	BOD (mg/L)	SS(mg/L)	DO(mg/L)	大腸菌群数 MPN/100mL
AA	6.5 ~ 8.5	1 以下	25 以下	7.5 以上	50 以下
A	6.5 ~ 8.5	2 以下	25 以下	7.5 以上	1000 以下
B	6.5 ~ 8.5	3 以下	25 以下	5 以上	5000 以下
C	6.5 ~ 8.5	5 以下	50 以下	5 以上	—
D	6.0 ~ 8.5	8 以下	100 以下	2 以上	—
E	6.0 ~ 8.5	10 以下		2 以上	

●表2：最上川上流(糠野目橋)

項目	平成 17 年度			
	年月	大腸菌群数	糞便性大腸菌群数	流量
最上川上流(糠野目橋)観測所	4月中	790	180	104.75
	4月下	1,300	90	108.23
	5月上	3,300	1,400	68.85
	5月下	79,000	1,400	71.67
	6月上	33,000	470	142.08
	6月下	110,000	410	56.84
	7月上	3,300	310	143.08
	7月下	49,000	2,300	59.41
	8月上	—	—	—
	8月下	33,000	3,900	88.22
	9月上	11,000	1,100	80.48
	9月下	49,000	3,000	59.41
	10月上	3,300	700	64.72
	10月下	2,400	1,200	56.84
	11月上	2,200	520	59.41
	11月下	24,000	1,100	66.08
	12月上	3,300	1,100	75.28
	12月下	1,100	360	72.39
	1月上	4,900	1,000	76.01
	1月下	3,300	420	76.01
	2月上	4,900	410	76.01
	2月下	—	—	—
	3月上	1,300	300	94.66
	3月下	1,100	130	88.22

(山形県調査)



水質検査の様子(思川)

問い合わせ
町民税務課
くらし・環境推進係
☎85-6131

ごみの分別については、皆さんには一生懸命取り組んでいただき感謝いたします。回収もほぼ順調に行われていますが、最近、収集運搬・処理の過程で支障の出ているところもありますので、円滑な業務のため次の点にご注意ください。

●古紙回収には「紙」以外のものが混ざらないように
缶類や古紙・布類は、資源回収日に集積所へ出していただくようお願いしています。汚れていない紙くずもリサイクルできるのですが、紙袋(雑紙袋)を利用した回収方法を勧められています。紙袋に誤って手袋や布類が紛れ込むことがあります。処理に支障が出ています。紙袋を使って古紙を出すときは、他のものが入り込んでいないか確認してください。

環境

ごみ分別

くらし・環境推進係
☎85-6131

ごみの出し方についての
お願い

●ダンボールだけをまとめて出してください
ダンボールを細かくして雑紙と一緒に出されることがありますが、ダンボールは質が良く、リサイクルの都合上、雑紙に混ぜないで出してください。古紙は、ごみカレンダーに記載している4種類(①新聞・広告類、②ダンボール類、③飲料パック類、④その他)に分けて、それぞれを紙ひもで縛って出してください。

●びんは裸のままコンテナに寝かせてください
びんの回収の際、コンテナに立てて入れると運搬が不安定な状態になります。びんは必ず寝せて入れてください。また、ビニール袋などには入れずに裸のまま出してください。

*ビールびんや酒の一升びんは、酒屋さんに出してください。
●ごみ集積所には、事業系ごみは出せません
ごみ集積所は、家庭から出される生活系ごみのみが対象です。お店や会社などから出る事業系のごみは出さな

いでください。

ご存じですか？福祉サービス

平成19年度福祉事業のご案内

高齢者も、障がいのあるかたも、安心して暮らすことのできるように、さまざまな支援制度を行っています。

■心身障がい者福祉

重度障害者介護者激励金

65歳以下の重度障がい者（一部該当しない障がいがあります）を介護しているかたに対し、介護者激励金を支給します。

条件 身体障がい者手帳1、2級または療育手帳A所有の20歳以上在宅の介護者
給付 2万6000円

自立支援医療費支給事業 (旧更生医療・精神通院医療)

自立支援医療費を支給し、福祉の増進を図ります。
条件 旧更生医療・精神通院

医療の対象疾病を有するかたで、一定所得未満のかた
給付 医療保険の個人負担分の一部を給付（課税・収入状況などに応じて給付額が異なります）

障害福祉サービス

障がい者、障がい児の福祉サービス利用を支援します。
内容 ホームヘルプ・デイサービス・ショートステイ・グループホームなどの居宅生活や身体・知的障がい者更生施設などへの入所（通所）の支援。

条件 身体・知的・精神障がい者（児）で支援が必要なかた
料金 原則サービス料の1割負担と食費などの実費負担

※ただし、課税・収入状況等に応じて、減免制度があります。

心身障害者福祉タクシー 利用等事業

タクシー利用券を交付します。
条件

- ・身体障がい者手帳1～3級のかた（ただし、下肢機能障害は1～4級のかた）
- ・療育手帳A、Bのかた
- ・精神障がい者保健福祉手帳1～2級のかた

利用 年間福祉タクシー券（540円15枚綴）を1冊交付。腎臓障害で透析のため通院のかたは2冊。

自動車燃料費助成

自動車燃料費助成券を交付します。

条件 身体障がい者手帳をお持ちで、腎臓障害で透析のため通院されているかた

利用 年間自動車燃料費助成券（500円20枚綴）を1冊交付。

日常生活用具給付事業

障がい者が日常生活を営むうえでの不便を解消し、自立した生活を支援します。

条件 障がい者手帳所有のかた
利用 ベッド、浴槽、湯沸器、便器、手すり、住宅改修費給付等

料金 原則経費の1割負担
※ただし、課税・収入状況等に応じて負担上限があります。

重度身体障害者介護車両 改造費支給事業

車いすなどの障がい者が介護者の車両に乗られるように、車両を改造する場合、これを支援します。

条件 町民税非課税世帯の身体障がい者手帳所有のかたで

次に該当するかたなど
・下肢障害が1～2級のかた
・体幹障害が1～3級のかた
利用 車両改造費の2分の1で、補助額20万円限度

身障者、身障児補装具費 支給事業

障がい者が日常生活を営むうえでの不便を解消し、自立した生活を支援します。

条件 身体障がい者手帳所有のかたで、障害により必要なかた
利用 必要な補装具を支給

料金 原則経費の1割負担
※ただし、課税・収入状況等に応じて負担上限があります。

精神障害者医療費助成事業

精神障がい者の入院医療費の一部を助成します。

条件 白鷹町に住所を有し、原則として前年度町民税非課税世帯のかたで精神疾患等で入院治療をしたかた

料金 医療費の自己負担額の3分の一とする。ただし、1カ月の自己負担額の最低限度を3000円とする。

■老人福祉

高齢者や家族が住みなれた地域で安心して自立した生活が送れるよう、必要な支援を行います。

デイサービス (生きがいデイサービス事業)

条件 65歳以上で介護保険に該当しないかたで、介護予防のために利用が必要であると認められたかた
利用 月曜日から金曜日の間で概ね1回、午前10時から午

後3時まで

料金 デイサービス1日当たり700円

場所 老人福祉センター

ホームヘルプサービス (自立生活支援事業)

条件 65歳以上で介護保険に該当しないかたで、日常生活で支援及び指導が必要なかた
利用 家事援助、一週間2回以内で1回1時間30分未満
料金 介護保険制度と同じ1割負担

ショートステイ (自立生活支援事業)

条件 65歳以上で介護保険に該当しないかたで、生活支援及び指導が必要なかた。介護者が冠婚葬祭等のときなど。

利用 7日間以内/月

料金 1日当たり2200円(3318円(食費・滞在費含み)で施設により異なります。

家族介護教室事業

在宅で高齢者の介護をしている人のつどいや研修会

平成18年度の事業状況

デイサービス、ホームヘルプサービス、ショートステイなど、それぞれの家族の実情に合ったサービスを多くのかたにご利用いただいています。また、家族介護教室事業、在宅おむつ支給事業など在宅で介護をしているかたへお手伝いし、今年度も引き続き事業を行っています。



昨年9月に行われた県立保健医療大学の佐竹真次先生をお迎えしての介護者研修会の一場面です。今年度は、テレビ、雑誌で活躍されている川崎幸クリニックの杉山孝博院長の認知症の講演会を開催します。

家族介護者交流事業

条件 要介護4、5に相当するかた、重度の認知症状高齢者を介護している家族
利用 介護者のリフレッシュのため、宿泊、日帰り旅行、施設見学などを行います。

高齢者寿賀祝品支給事業

長寿を祝福し祝品を支給します。

条件 数え77歳、88歳、99歳、100歳

給付 77歳、88歳は町の賀詞・祝品、99歳は県の賀詞・祝品及び町の祝品(敬老会で支給)、1月1日で数え100歳のかたに3万円(施設入所者1万円)を支給

ねたきり老人等介護者 激励金支給事業

ねたきり老人等を介護しているかたに、介護者激励金を支給します。

条件 6カ月以上の在宅の介護者
給付 2万6000円

在宅介護おむつ支給事業

常時失禁状態にあるねたきりのかたなどに、おむつを支給します。

条件 世帯の収入額合計が(90万円×18歳以上の世帯員数+500万円)以下で、65歳以上かつ3カ月以上の在宅のねたきりなどで要介護度3以上のかた(入院中は該当しません)

給付 現物(1カ月当たり4000円相当以内)

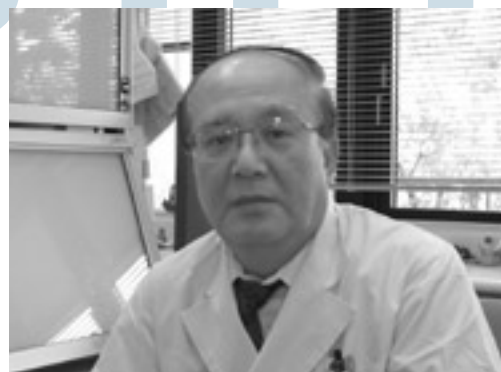
地域生活あんしんネット ワーク事業

一人暮らしの高齢者などが急病や災害等の緊急時に、ごく簡単な操作で受信センターに通報することのできる緊急通報機器の設置を行います。

条件 単身老人世帯または65歳以上の方のみの世帯、またはこれに準じ、町民税世帯非課税である世帯
料金 1カ月当たり525円

■問い合わせ 健康福祉課
(☎86-0111)

信頼関係を大切に、地域に根ざした診療を目指します 町立病院内科に芦澤公德先生が着任



4月16日に赴任された芦澤先生は内科が専門。東京都出身で、これまで千葉県で開業医をされていましたが、以前より地域医療に関心を寄せ、自分のためにも自然に親しめる所で医療活動がしたいとの思いから、町立病院への勤務を決められました。芦澤先生は「わたしも70歳になって初めてわかることがあります。子どもからお年寄りまでの視点に立ち、これまでの経験を白鷹で生かしたい」と抱負を述べられました。

タスキでつないだ295.7キロ 第53回山形県縦断駅伝競走大会



4月27日から29日まで、山形県縦断駅伝競走大会が行われました。町内通過は28日午後で、白鷹中継所となったAコープ前にはたくさんのかたがたが応援に駆けつけました。地元「長井・西置賜チーム」の鈴木亮太さん（日本G T・十王）は白鷹中継所から長井までの約11kmを走破し7位でゴール。3日間を走り抜いての総合成績は8位でした。

やまがた花回廊キャンペーン 桜を巡る「花ウォーク」



4月28日、桜の古木を歩いて巡るおきたま花回廊企画の一環「花ウォーク」が行われました。参加者約100人が、長井市白兔駅をスタートし、釜の越桜や十二の桜など名所6カ所ほどを回り、鮎貝駅まで10kmを歩きました。朝から薄曇りのウォーキングには絶好の天候で、参加した皆さんは「桜を見ながら楽しんで歩くことができ、心も体も健康になるみたい」と心地よい汗をかきながら、古典桜の里を巡りました。

「古典桜の里しらたか」わたしたちもPRします 東中美術部員がショーウィンドー模様替え



4月7日、東中学校美術部（部長 高橋万里江さん）の皆さんが、役場正面玄関窓口の観光ショーウィンドーの飾り付けを行いました。中高生の感性を訪れる皆さんに見ていただき、また生徒の皆さんが町の魅力を知るきっかけになってほしいと、町が町内中学・高校に呼びかけて実現しました。今年度は東中学校が担当することになり、構想から約2カ月で「のどけき春」が完成しました。皆さんもぜひご覧ください。

平成19年度白鷹町スポーツ少年団合同結団式

4月14日、中央公民館において、町スポーツ少年団合同結団式が行われ、今年度の活動がスタートしました。結団式では、612人26団の代表者に橋本吉明本部長より団旗が手渡され、団員を代表して蚕桑剣道スポーツ少年団の板垣稜也君が活動に向けての誓いのことばを述べました。

また、指導者を代表して白鷹西剣道スポーツ少年団の小林真さんに、教育長より委嘱書が交付されました。

1年間、すばらしい成果が残せるよう、またけがないようにがんばってください。





**田勢一雄さん(横田尻)が
県体育協会功労賞を受賞**

田勢さんは、長年にわたり県内の水泳競技の競技力向上に力を注がれ、昭和60年から山形県水泳連盟の常任理事として活躍されています。

従来手作業で行われていた水泳の記録管理、選手登録管理について、山形県独自のコンピュータソフトの開発・運用を行い、全国に先駆けて機械化した実績があります。現在は、東北水泳連合の情報システム委員長を努め、東北地方、全国で水泳競技の発展に尽力されています。この功績により、このたびの受賞となりました。

**全国高校選抜大会剣道女子団体で
岩澤優希選手(山口出身)が
左沢高校優勝に貢献**

3月27日、28日、愛知県春日井市総合体育館において、全国高校選抜大会が開催され、大江町の左沢高校が6年ぶり3回目の優勝を果たしました。

左沢高校チームには、本町山口出身で西中学校卒の岩澤優希さんが副将として出場し、一戦一戦、チームの勝利のために活躍されました。決勝では、強豪・PL学園高校との対戦でしたが、岩澤選手は確実な一本を決め、左沢高校が優勝を果たしたとのこと。本町におめでとうございませう。

**白鷹ミニバス少(男子)が
新人大会で優勝**

3月10日、11日、4月1日の3日間、南陽市民体育館で開催された置賜地区ミニバスケットボール新人大会において、白鷹ミニバスケットボール少年団(男子)がみごと優勝しました。置賜地区の小学生男子14チーム、女子18チームが参加した大会で、当少年団設立以来の快挙です。

この優勝により、6月に開催される東北電力旗杯置賜予選大会のトップシードを獲得しました。今年の目標は、県大会で上位入賞し、東北大会、全国大会への出場とのことです。がんばってください。

●決勝戦結果

- 【左 沢】3-0【P L】
- 遠藤 梅 東 下井
 - 佐藤 ドドーメ 加藤
 - 岩澤 コー 片山
 - 小山 牧野



**地域交通安全活動推進委員の
ご紹介**

本委員は、道路交通法の規定により「非常勤の特別職の地方公務員」と位置づけられ、地域における交通安全と円滑に資するための活動を行っています。

具体的には、「交通事故防止、交通渋滞防止に資するための活動」というもので、交通安全

全教育、広報・啓発、協力要請、実地調査などの幅広い活動に及んでいます。

- 白鷹町では、次のかたがたが山形県公安委員会から委嘱されていますので、ご協力をお願いいたします。
- 菅 辰郎さん(鮎員)
- 小川 功さん(萩野)

おらが町のまち

平成18年度、町に対してたくさんの方の寄付をいただきました(寄付月日順)。

- 山形おきたま農業協同組合様
- 全国共済農業協同組合連合会
- 山形県本部様
- ▼カーブミラー 4基(交通安全と事故防止のため)
- 東北電力株式会社社長井営業所様
- ▼街路灯20W蛍光灯 12灯(防犯のため)
- 日本赤十字社山形県支部様
- ▼AED(自動体外式除細動器)
- 株式会社ナウエル様(米沢市)
- ▼現金100万円
- 花菱縫製株式会社様
- ▼車椅子1台
- ホークス会様
- ▼現金10万円(町の福祉のため)
- 有限会社菅原工房様
- ▼現金20万円(町の発展のため)
- 総本山根来寺様
- ▼現金10万円(町の発展のため)
- 安部 武様
- ▼門松1対

SOFTBALL

たたか 闘う女神 とうりん 降臨!

40th Anniversary

第40回 日本女子ソフトボールリーグ 山形大会

2007
JAPAN

期日 6月9日(土) 10日(日)
予備日11日(月)

会場 白鷹町ソフトボール場

◆対戦カード

6月9日(土)

10:00	戸田中央総合病院	VS	ルネサス高崎
12:30	トヨタ自動車	VS	レオパレス 21

6月10日(日)

10:00	戸田中央総合病院	VS	トヨタ自動車
12:30	ルネサス高崎	VS	レオパレス 21

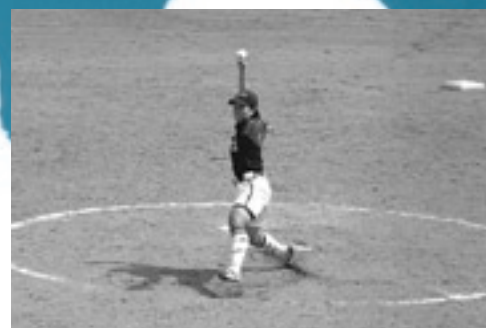
◆入場料 (小学生以下無料)

当日券 大人 1200円 中学・高校生 800円

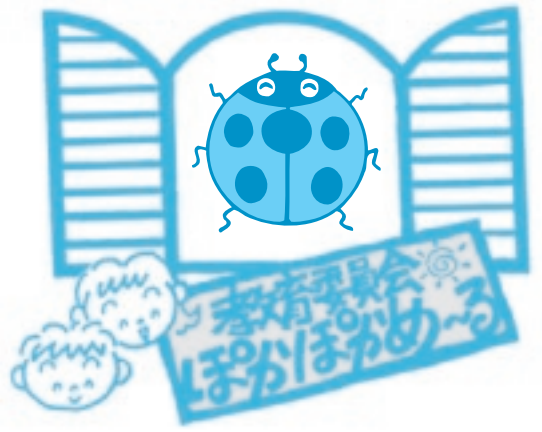
前売り券 大人 1000円 中学・高校生 600円

※前売り券は、教育委員会などでお求めください。

◆大会プログラム 1部 800円



問い合わせ
日本リーグ山形大会実行委員会
(教育委員会内 ☎85-6147)



荒砥高校開放講座2007

県立荒砥高校は、昭和23年開校以来、多くの卒業生を輩出し、地域の発展に大きく貢献してきました。

より地域に根ざした学校を目指し、昨年度から2年計画で開放講座を開催しています。これは、荒砥高校を支援している「荒砥高校を考える会」（今間邦雄会長）の呼びかけに応え、全教員からアイデアを募り企画されたもので、全教科全教員による開放講座です。

今年度は、多彩なメニューで6講座、計9回シリーズで開催します。講座の詳しい内容や申込み方法など「広報しらたか」でお知らせしますので、ぜひおいでください。

荒砥高校開放講座予定表

No.	コース	日時	対象	どんなことをするの
①	初級演劇教室 ☆2回シリーズ	6/29(金) 7/6(金)	小学生以上 20人	「朗読劇」を通じて声を出すこと、体全体で表現することの楽しさを知っていただきます。
②	自分で着物を着てみませんか?	7/17(火)	女性のかた	今回は浴衣の着付け。夏、浴衣を自分で着て花火やお祭りに出かけましょう。
③	荒砥高校の歴史を語り合おう	8/31(金)	どなたでも	荒高は来年60周年。以前荒高に勤められていたかたを外務講師として、59年間を振り返ります。
④	音楽を楽しむ ☆2回シリーズ	9月中旬 10月上旬	どなたでも 30人	楽器の演奏をして楽しく遊んで、これからも音楽に親しんでいきましょう。
⑤	荒砥鉄橋研究所中間報告	10月中旬	どなたでも	研究所の設立から10月で1年半。これまでに調べたこと、体験させていただいたことなどを紹介します。
⑥	パソコンで年賀状を作ろう ☆2回シリーズ	11月下旬 12月上旬	初心者のかた	オリジナルの年賀状をつくりましょう。個人ごとの練習ができるようにします。

- ▼「初級演劇教室」参加者募集
- 早速、1講座目の受講生を募集します。
- ▼開催日
- 第1回 6月29日(金)
第2回 7月6日(金)
- ▼時間 午後7時～9時
- ▼会場 復礼会館(学校敷地内同窓会館)
- ▼内容
- 第1回 発声練習、グループ分け、配役、読み合わせ
第2回 稽古、発表会
- ▼対象 小学生以上20人
- ▼締め切り 6月22日(金)
- ▼申込・問い合わせ 教育委員会 生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)

白鷹字講座 パート1

山形南高OB合唱団の心を育むコンサート

—校歌の父芳賀秀次郎を歌う—

白鷹町出身で詩人でもあり、町内をはじめ県内外70校の校歌を作詞されている故芳賀秀次郎先生を偲び、教え子である山形南高OB合唱団によるコンサートを開催します。母校蚕桑小学校児童による校歌斉唱や芳賀先生が作詞された曲、それ以外のおなじみの曲も合唱していただきます。どうぞお出でください。

【プログラム】

- 第1部 春から夏へ
- 第2部 ふるさとの春
- 「朧月夜」ほか
- 第3部 芳賀秀次郎の想いを歌おう
- 「蚕桑小学校校歌」
- 「われら 愛す」
- 第4部 アメリカの歌
- 「Let me people go」ほか
- 第5部 風薫る日本の里
- 「最上川」千の風になつて
- ほか

●いつ 5月27日(日)
午後2時～

●どこで (午後1時30分開場／終了予定4時)
中央公民館大ホール

●出演 山形南高OB合唱団
蚕桑小学校児童の皆さん

▼チケット 500円(全席自由、中学生以下は無料)
*教育委員会、中央公民館、各地区公民館で販売しています。

▼主催 白鷹字講座企画委員会
白鷹町教育委員会

▼後援 白鷹町芸術文化協会

■問い合わせ 教育委員会
生涯学習・スポーツ推進係
(☎85-6147)



タバコと酒…

元気ニコニコ しらたか21

白鷹町健康増進計画

町の健康増進計画「元気ニコニコしらたか21」では、町民の元気な暮らしのために、働き盛りの人たちが仕事をしながら安心して子育てができ、心にゆとりを持ち、体力を維持増進できる暮らしを目指しています。

これを受けて、健康な生活習慣「公共施設禁煙と適正飲酒」の習慣化についても推進します。

きれいな空気で健康白鷹

5月5日は「子どもの日」です。次世代を担う子どもの健やかな成長を願わない人はいないでしょう。現実はどうでしょうか。子どもたちが地域交流として一番多く利用している「公民館・分館」では、完全施設内禁煙を実施しているところはまだまだ少ないのが現状です。

タバコの煙の中には、ニコチン、タール、一酸化炭素など200種類を超す有害物質が含まれ、「がん」を引き起こす発がん性物質もあります。そのほかにも脳卒中、心筋梗塞等の循環器疾患、慢性気管支炎、肺気腫など、さまざま

	敷地内禁煙	施設内禁煙	不完全分煙	未実施
地区公民館	1	2	2	1
分館	0	1	3	72

※禁煙を検討している分館 15カ所
地区公民館：H 19. 4月現在（町調べ）
分館：しらたかまち禁煙マップ 06より

荒砥高校保健委員と元気ニコニコ推進会議が協働で町内公共施設の禁煙状況のマップを作成しました。

（H18年11月「元気ニコニコ健康まつり」で発表）

禁煙に取り組みたいと考えている公民館へは“出前禁煙講演会”“禁煙・分煙PRポスター”等で応援します！

■健康福祉課健康推進係（☎86-0210）

煙のない健康な白鷹町を目指しましょう！

な健康被害をもたらします。また、タバコを吸わない周りの人にも、喫煙者と同じように健康に悪影響を及ぼします。さらに、やっかいなのはニコチンに依存性があることです。体の中に一定量のニコチンがないとイライラするなどの欠乏症状が出ます。タバコを吸うと一時的にほっとしたり、気持ちが悪く落ち着くというのは、欠乏したニコチンを補っただけで、本当のストレス解消ではありません。有害物質がたくさん含まれている煙を吸うことは体に間違いなくストレスを与えているのです。

健康のひろば

健康づくりとお酒、アルコール

健康日本21では未成年の飲酒ゼロをめざしています！

「大人は楽しくおいしくアルコールを飲んでいいのに、子どもはどうしてダメなの？」子どものこんな声が聞こえてきます。

『なぜアルコールを飲んでいけないのでしょうか』アルコールの正体はエチルアルコール（エタノール）で、注射をするときの消毒用に使われるものと同じ仲間です。エチルアルコールはADHという酵素によって、アセトアルデヒドに分解されます。子どもはADHの働きが弱いことがわかっています。そのため、分解されずに体内に長時間とどまってしまうため、害が出やすくなります。未成年の飲酒はアルコール依存症になりやすく、脳に強いダメージを受けます。アルコールには神経細胞を壊す作用があるため、10代から大量に飲酒を続けた人の脳は、中央の部分が委縮して空洞になって、通常な社会生活ができなくなってしまうのです。

「お酒の飲み方で絶対してはいけないこと」成人になって、仲間とお酒を飲みながら時間を過ごすのは楽しいことです。しかし、飲み方を誤ると急性アルコール中毒で死に直面します。

特に危険なのが『いき飲み』です。急激なアルコール摂取で脳が麻痺し、脳幹や脊髄に及び呼吸中枢のある延髄に達すると呼吸と脈が停止してしまいます。『正しい情報』を子どもへ伝え、アルコールの害から子どもたちを守りましょう！



“元気ニコニコしらたか21”を町民と行政が協働で推進しています！（元気ニコニコ推進会議）



こいのぼり

(まごいを1匹あげていると)
子「なんで1匹なの。かわいそう。」
保「どうして？」
子「さびしいべした。」
保「じゃあ、何匹あげたらいいの？」
子「やっぱり、お母さんと子どもと
3匹か4匹がいいな。」
保「どういう順番？」

子「きまってるべー。お父さん、お
母さんに守られているとしあわせ
だから、お父さん、子ども、お母
さんだな！」
保「なるほど。」
実際にあげると
子「ほーら、いい感じでしたー」



介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センター TEL86-0112

第3条「演技を楽しもう」

今月も「認知症のひとと家族の会」副代表理事で、神奈川県・川崎幸クリニックス院長・杉山孝博さんの「上手な介護の12カ条」を紹介いたします。

杉山先生の患者さんで、認知症の85歳のひさんは、先生の2週間に1回の往診を楽しみにしていたそうです。先生が行くと「先生、この前皇居に行つて、天皇様の前で歌を披露してきました」「NHKのど自慢で歌つてきます」と話し、先生が話を合わせると喜んで歌ってくれたそうです。そして本人はほっとした気持ちになり、落ち着かれたそうです。

認知症の人の「介護の原則」は「認知症の人の世界を理解し、大切にすること。認知症の人の世界と現実との違いを感じさせないよう」にすることです。

認知症の人がどのような環境のもとで何を求めているか、そのときの気持ちは何かというのを常に頭に描きながら、俳優になったつもりでまず認知症の人に合わせるように演技をします。話の内容がうそであっても後ろめたく思ふ必要はありません。自分と違った人格を演じるために俳優が悩むことはないのと同じです。むしろ演技を楽しんでください。家族にとつて、認知症の人に対して、とまごい・否定・混乱・怒り・拒絶などの感情がある場合、演技をすることは難しいようです。しっかりといた親のイメージがこびりついていますし、同じことを何度も繰り返さなければなりませんので、我慢できなくなってしまうます。認知症の人に正しいことを説明したり、否定したりしているときは、実は介護がもつとも大変な時期です。そんなときは、地域包括支援センターへ相談し、介護保険のサービスを上手に利用するなどして余裕をつくりましょう。上手に演技ができるようになるれば、介護の負担はぐっと軽くなります。

「町報川柳」 芽 菊地 克二 選

佳作	新しい生命が芽吹く春の風	埼玉	村上	桂造
野も山も新芽育む土の愛	畔藤	川井	千代	
残雪の中に新緑芽吹く春	荒砥	甲五十公野	かをる	
あきらめず芽を吹く日まで水をやる	十王	志鎌	はるゑ	
愛の芽を育て躰けて人が出来	畔藤	梅津	とも	
春の芽に一声かけて鋏を持つ	高玉	片山	時美	
天も地も我が物顔に芽吹く春	高岡	長岡	みち子	
記念の木今年も花芽色を増す	浅立	梅津	たつゑ	
ツクシンボー舗装の端を持ち上げて	細野	安達	昭吾	
枯れたかと思う鉢にも芽がのぞく	埼玉	川部	ちよ	
発芽米 などと減量四苦八苦	鮎貝	五十公野	忍	
タラの芽が出たと宅急便が来る	鮎貝	土屋	文香	
自我芽生え孫の成長目を細め	荒砥	甲井澤	英佐子	
苗代の発芽出揃い安堵する	山口	渡部	喜美子	
春の風萌える新芽はみんな無垢	鮎貝	赤間	道雄	
故里はもう山菜の芽吹く頃	世田谷	遠藤	八重	
俺の芽は何時出る平で二十年	神奈川	井上	秀雄	
いつの間にも恋芽生えたか薄化粧	十王	鈴木	しげ	
ネクタイを赤に替えても芽が出ない	荒砥	乙保科	努	
芽の出ない生涯だった悔いはない	高岡	須貝	仲次	
乱世に芽吹く園児に千の風	荒砥	乙土谷	灯一	
凍土にも芽吹く時待つ命秘め	荒砥	甲横山	陽子	
山の幸出てくるたんび芽を採られ	山口	石川	與次衛門	
出番待ち新芽の楽屋騒がしい	十王	川部	隆雄	
冬木の芽じつと雌伏の俺のごと	鮎貝	植木	英夫	
少年の絵に天才の芽がひそむ	荒砥	甲船山	英三	
断崖のこんな所にも生命の芽	浅立	小形	義三	
チューリップ早く芽を出せ孫の鉢	滝野	海老名	達夫	
山笑う木々の芽吹きハーマニー	浅立	高橋	とみ	
北の冬耐えて来た芽が笑い合う	畔藤	堀内	芳夫	
軸 温床の芽だから悪い虫がつく	次回課題	「美」	五月末日まで	
「記念」	六月末日迄			
はがきに三句	白鷹町	荒砥	乙四二八一二	
尚「こぶし川柳大会」	四月一日			
をを迎え、大盛況				
高橋とみさんが、				
投句者の部で優勝されました。				
拍手。				

情報 あらかると

インフォメーション

役場は ☎85-2111



白鷹虚空蔵尊祭礼・白鷹山頂サミット

白鷹山をともに境とする3市2町（山形市・上市市・南陽市・山辺町・白鷹町）の地元の方々と行政担当者が山頂に集い、登山道整備や自然保護、観光振興について情報交換や意見交換を行います。

▼いつ 5月13日（日）

・午前10時～山頂サミット

・午前11時～ヤングサミット

▼どこで 白鷹山頂

■問い合わせ 産業振興課 観光交流係（☎85-6136）

元気にこにこウォーキング

▼いつ 5月20日（日）午前6時15分～8時30分（午前6時 白鷹スキー場集合）

▼コース 白鷹スキー場～山辺町嶽原～白鷹スキー場

*昨年実施したなかで、最も評判の良かったコースです。

▼内容 残雪から顔をのぞかせる水芭蕉を眺めながら、林間コースを歩きます。白鷹山の冷たい伏流水でのどを潤しましょう。

*申し込みは不要。当日お集まりください。

▼次回開催 6月24日（日）

蚕桑西部広域農道散策コース（予定）

■問い合わせ 元気ニコニコ推進会議事務局（健康福祉課 健康推進係・☎86-0210）

三ッ瀧不動尊大祭

眼病平癒、火盗消除、養蚕安全、交通安全の守護「三ッ瀧不動尊」の大祭が行われます。皆さんご参拝ください。

▼いつ 5月20日（日）

午前10時30分～

▼どこで 三ッ瀧不動尊境内

（雨天の場合 貝生公民館）

▼直会 貝生公民館 午後2時30分～ 会費1000円

▼御札 一体500円

▼名物 「流しソーメン」と山菜 お一人様600円 昼12時まで

▼交通 マイクロバス 役場 午前9時45分発

■問い合わせ 白鷹町観光協会（☎86-0086）

第45回釣り大会

▼いつ 6月10日（日）午前7時～11時（受付 午前6時30分～ 雨天決行）

▼どこで 白鷹町スポーツ公園内中丸溜池

▼参加対象 高校生以上

▼参加費 一人1000円

▼釣り方法

○釣り竿は一人1本で、リール釣りは禁止です。

○開始時の釣り場は参加申し込み時に抽選します。

○魚はニジマスです。

▼表彰 目方賞で1位から5位まで決定します。

▼申込方法 当日のみ会場で受け付けます（先着40人）。

■問い合わせ 西置賜漁業協同組合白鷹支部事務局／高梨（☎85-3254）

木下大サーカスがやって来る

子どもたちに楽しい夢を見せてあげたい。世界三大サーカスの一つ「木下大サーカス」6年ぶりの山形公演です。

▼いつ 6月16日（土）～8月21日（火）（休演日 毎週木曜日・6月20日、7月18日）

▼どこで 山形ビッグウェイング特設会場（山形市）

▼内容

- ・世界猛獣ショー
- ・空中大車輪
- ・サファリスベクタクル
- ・空中アクロバット など

▼前売り券

- ・大人 2600円
- ・子ども 1600円

*当日券は各2000円増し。

■問い合わせ 木下大サーカス山形公演事務局（☎023-635-0333）



稲荷ヶ丘町民プールの監視員を募集します

▼雇用職種及び人員等

○職種 プール監視業務（若干名）

○勤務地 稲荷ヶ丘町民プール

○雇用予定期間 平成19年7月23日（月）～8月20日（月）

*8月13日（月）は休みです。

○勤務内容等

(1)勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

(2)勤務内容

利用者の安全管理、水質管理のための機械操作及び施設の衛生管理等

○賃金 1日5800円

▼応募資格 満18歳以上の大学生及び社会人で健康な方（男女は問いません）

▼選考方法 履歴書審査、面接実施後決定し、直接本人に通知します。

▼申込方法 履歴書（市販または教育委員会備え付けの様式）に必要事項を記入し、教育委員会に提出してください。

▼締め切り 6月29日（金）午後5時

▼その他 開放期間内で勤務可能な期間があるかたはご相談ください。

*不明な点については、お問い合わせください。

■申込・問い合わせ 教育委員会 生涯学習・スポーツ推進係（☎85-6147）

詩吟へのお誘い

▼日時 木曜日午後1時30分
（3時）（月3回）

▼会場 中央公民館

▼内容 漢詩、和歌、俳句等の吟じ方などについて勉強します。

*2人の先生が交代で指導します。

▼詩吟について

○詩吟は腹式呼吸なので、健康に良いといわれます。

○大きな声を出してストレス解消に。

○詩の意味や歴史などを学びます。

○仲間とのふれあいで老化を防止しましょう。

■問い合わせ 白鷹吟友会／会長 橋本善助（☎85-2051）

農業経営実践講座生の募集

▼対象 各作物の栽培技術の基礎や専門的な技術習得を目指すかた

▼内容 稲作や野菜、花等の各作物別の講座、就農準備、農業簿記、農産加工

▼講座 各講座3〜6回程度

▼締め切り 5月25日（金）

■申込・問い合わせ 置賜総

●浅川ふれあい公園の利用について
▼時間 早朝〜午後5時
▼場所 米沢市大字浅川 *占有利用の場合は事前申請。

合支庁西置賜農業技術普及課
（☎88-8214）

善意の毛布をアフリカへ

自然災害や紛争で不自由な生活を強いられている被災民の身の着のままでも国外へ避難せざるを得ない難民に、毛布を送ってください。現地の人びとに届くまでの海外輸送費900円のご協力を併せてお願いいたします。

▼受付期限 6月7日（木）

【収集キャンペーン】

善意の毛布をお持ちよりください。

▼いつ 5月26日（土）

▼どこで 午前10時〜昼12時 荒砥地区公民館

▼問い合わせ 『アフリカへ毛布を送る運動』置賜地区実行委員会／渡部（☎090-7524-2646）



町民税務課からのお知らせ

「住宅用家屋の所有権の保存登記等の登録免許税軽減のための家屋証明書」の交付に

ついでには、平成19年4月1日から、住民票の写しについては添付の必要がなくなりました。

■問い合わせ 町民税務課 町税係（☎85-6133）

5月は不法投棄パトロール強化月間です

ごみをみだりに捨てるなど法律で処罰されます。モラルの輪を広げ不法投棄をなくしましょう。

○不法投棄110番電話

☎0238-26-6034

（置賜総合支庁環境課内）

○白鷹町不法投棄窓口電話

☎85-6131（町民税務課 くらし・環境推進係）

※不法投棄110番電話は、強化月間中のみでなく、常時開設しています。

■問い合わせ 置賜地区不法投棄防止対策協議会事務局

（置賜総合支庁環境課内）
☎0238-26-6034

6月1日、商業統計調査にご協力ください

6月1日現在で、平成19年商業統計調査が全国一斉に行われます。

調査の対象は、卸売・小売業を営む全国のすべての事業所です。

どんな目的で？

商業統計調査は、事業所を業種別、規模別、地域別、業態別、立地環境特性別などに区分し、商業事業所の分布や販売活動などの実態を明らかにすることを目的としています。

いつから？

5月下旬に調査員が調査票に記入のお願いに、各事業所を訪ねますので、ご協力をお願いいたします。

なお、疑問や不明な点についてのお問い合わせは、総務政策課 情報企画係（☎85-6121）までご連絡ください。

結果はどう使われるか？

調査の結果は、国や県、市町村における商業の振興、中心市街地の活性化などの施策を進めるうえで重要な基礎資料として、多方面で利用されています。また、個々の事業所が経営指針をつくる際にも役立っています。

この調査は、統計法に基づ



▼利用期間 4月1日〜11月30日
☎0238-57-4004

戸籍の窓

●4月1日▶4月30日

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(江口正義)	貝国町山口
(江口紅音)	鮎中国
(荒木勝香)	中小畔山
(菅原綾典)	野山
(岡部愛)	内野

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
畔藤	橋本 幸希	瑞歩
萩野	紺野 桂美	唯華
萩野	紺野 博綾	と聖翔

おくやみ

住所	氏名	年齢
横田尻	酒井優美	75
高岡	大滝惣三	84
十王	原田三郎	94
荒砥甲	横川一子	73
荒砥甲	保科英子	84
畔藤	後藤照雄	79
高岡	大滝孝助	62
高玉	五十嵐達彌	90
荒砥甲	高橋良助	91
浅立	立鈴木	73
浅立	立鈴木	88
山口	高橋吾い	105
横田尻	丸藏子	83
十王	和田みち子	75
箕和田	深土屋	70
深山	矢守亮	70
荒砥甲	貝守照	77
荒砥甲	鮎守谷	79
荒砥甲	伊田三	81

5月に入つて、連休となるある日、薫風の季節とも言える穏やかで暖かい日ざしの一日である。朝日町の親類での法事に参加して、国道287号で帰宅する途中、白鷹ヤナ公園が車窓から見える。駐車場が車でいっぱいである。もう午後4時頃であるが、快晴でまだまだ太陽がまぶしい。車がひっきりなしに出たり入ったりである。

あゆ茶屋のある白鷹ヤナ公園は、このたび施設整備とともに、駐車場や周辺整備を行い、国土交通省から「道の駅」の登録を受けた。道の駅には三つの役割がある。一つ目は、自動車に乗る人のお休み処。二つ目は、交通情報を知るための所。三つ目は、白鷹町の特徴や物産等を知ってもらい、地域活性化につなげることである。そして登録を受けると、全国の人びとにインターネットや図書、また地図上に明確に紹介される。

道の駅の愛称は「最上川あゆとびあ」。公募により決定させていただいた。道の駅として全国

に発信する名称として、地域の特徴や明るさ、個性を明確に表現しており、大変良い愛称だと思つている。今後、この場が多くの人びとに注目され、成長していくものと確信している。

フラワー長井線は、白鷹町にとつてかけがえのない鉄道であり、その沿線の各駅は、とりわけ高校生にとつては一日一日

町長随想

しらたか春夏秋冬

67

『駅』

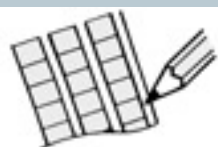
部分と白鷹町の文化や歴史などを多くの人に知ってもらうための交流施設資料館部分がある。現在、資料館には5年目の節目として、故・三浦文吉氏から寄贈された「土人形」と膳びななどが展示されている。素朴な土人形であり、歴史を感じさせる古びたひな人形である。駅に降りるかた、これから出発するかたの目を楽しませ、心を和ませる。

既に4年間にわたり、その時々の本町の歳事や伝えたい文化の姿を投影しての展示や創作が行われている。数名のかたがたの努力と、それを支援するかたがたの協力により、4年間休むことなく、駅を訪れる多くの人がびとに、白鷹の心や姿を焼き付かせていただいている。また、しらたか旅先案内人のかたには、本町のみならず他市町の観光・文化についても触れて案内し、白鷹を紹介していただいている。心から感謝申し上げます。

道の駅にしても、本来の鉄道の駅にしても、駅を通して多くの人びとが移動していく。そして駅自体が人びとのたまり場であり、その時の文化の伝承・発信地でもあり、人びとにとつてその時の活動の出発点ともなる。人と人、心と心、異なる時間と時間が、駅を交点として合わせ、将来に向けて新しい価値を生んでいく始発点となつてほしい。

橋本光記

▼ちようどそこは、少し前まできれいな花を咲かせていたこぶしの木の足元。表面の美しさだけで、喜んではいられないと重く受け止めました。美しいふるさと、皆さんの心と手で守りましょう。(うめつ)



SELF JUDGE

編集後記

▼たくさんのお花を咲かせ、道路をなぞるように白く美しく染めた「こぶし街道」。今年も道行く人びとの目を楽しませました。

▼4月初め、雪解けとともに、国道287号バイパス沿いのごみ拾いを行いました。空き缶や菓子袋、吸い殻など、ポイ捨てと思われるごみを数多く回収しました。5月初め、その通りを車で走っていると、道路横に落ちた白いビニール袋を発見。中からは食べ終わった弁当の箱などが飛び出し、辺りに散乱していました。別の場所には、すでに空き缶も転がっていました。わたしたちの地域がポイ捨てでゴミ箱のように扱われる悔しさと、平気でそのようなことをする人がいるという悲しさを感じました。

広報しらたかは再生紙を使用しています。